

# ツーリズムEXPOジャパン 2019 大阪・関西

## 第5回「ジャパン・ツーリズム・アワード」募集 国土交通大臣賞と観光庁長官賞を創設、5月31日まで

ツーリズムEXPOジャパン(TEJ)「主催」公益社団法人日本観光振興協会、一般社団法人日本旅行業協会、日本政府観光局(JNTO)は5月31日まで、2019年度第5回「ジャパン・ツーリズム・アワード」の募集を行っています。

「ジャパン・ツーリズム・アワード」は、ツーリズムの発展・拡大に貢献するとともに、TEJとのシナジー効果に寄与し、国内・海外の団体組織・企業による持続可能で優れた取組を表彰するものです。受賞した取組を広く社会に周知することで、ツーリズムへの理解を深めると同時に、将来へのモデルとしてさらなるツーリズムの発展に資することを目指しています。

8月上旬に各賞へノミネートされた取組を発表し、9月上旬の最終選考を経て、9月中旬には最終選考結果を発表。10月24日から27日までの4日間



第4回「ジャパン・ツーリズム・アワード」の大賞表彰(雪国観光圏)



第4回「ジャパン・ツーリズム・アワード」の表彰式

にわたり、大阪・南港北のインターネットクス大阪を中心に開催される「ツーリズムEXPOジャパン2019 大阪関西」の初日に、開会式に続いてハイアットリージェンシー大阪の会場で表彰式が行われる予定です。

表彰対象となる取組に贈られる賞として、今年から国土交通大臣賞と観光庁長官賞が創設されるほか、エクセレントパートナー賞、DMO推進特別賞、デジタル活用特別賞、UNWTO倫理特別賞などが設けられています。

ツーリズムEXPOジャパン推進室の野口英明ジャパン・ツーリズム・アワードディレクターは、「これまでの4回にわたる表彰を通じてツーリズムの発展に資するという趣旨が広く認知されるようになってきており、雇用機会の創出や社会経済の活性化、相互理解の進化などによって、日本のみならず世界の成長戦略と位置づけられる観光のさらなる発展に寄与していきたい」と同アワードの意義を強調しています。

2019年度からは、観光を学ぶ学生代表審査員20人が若者ならではの視点から優れた取組を選定する「学生が選ぶジャパン・ツーリズム・アワード」も創設されるなど、新たな展開も注目されるところで。

昨年度の第4回「ジャパン・ツーリズム

アワード」で大賞を受賞した一般社団法人雪国観光圏の井口智裕代表理事は、「豪雪地域の住民にはむしろ『負』に見えてしまう雪国だが、地元の意識変革を目指して事業を続けている私たちと一緒に働くメンバーの励みとなり、雪国に住む人々の誇りにも繋がる」と波及効果への期待を語りました。

昨年度の受賞者からは、「お客様や地域の関係者などからの信頼度が高まった」「従業員のモチベーションが向上し、業務の質に変化があった」「行政や関連機関からの連携依頼があり、協業事業が増えた」「お客様から声をかけられる機会が増え、ブランディング効果があった」といった声も寄せられています。

### 2019年度第5回「ジャパン・ツーリズム・アワード」

#### 〈募集期間〉

◎3月15日～5月31日(23:59 厳守)

#### 〈応募方法〉

◎「ツーリズムEXPOジャパン2019大阪・関西」公式サイトのお申し込みフォームに必要事項を入力  
公式サイトのURL = <https://www.t-expo.jp/biz/program/award.html>

#### 〈募集領域・部門〉

- ◎国内・訪日領域=国内旅行及び訪日外国人旅行の拡大・活性化への取組
- ◎海外領域=日本からの海外旅行の拡大・活性化への取組
- ◎国内・訪日領域/海外領域の部門
  - ビジネス部門=国内外の交流人口拡大やツーリズム業界の価値向上に大きく貢献した事業性のある取組を表彰
  - 地域部門=国・地域の観光関連組織が一体となって進める魅力ある観光地域づくりや、国・地域固有の観光資源を生かした総合的地域活性化に結びつく取組を表彰

#### 〈審査方法〉

応募資料をもとに観光をはじめとする各界の有識者で構成する審査委員会(委員長=本保義明・国連世界観光機関[UNWTO]駐日事務所代表)で各賞を決定

#### 〈審査ポイント〉

◎先駆性・創造性 ◎持続性 ◎発展性 ◎社会性

#### 〈各賞〉

- ◎国土交通大臣賞(1本) ◎観光庁長官賞(国内・訪日領域2本/海外領域1本)
- ◎入賞(各部門1～5本程度) ◎エクセレント・パートナー賞(海外領域1本)
- ◎特別賞(各賞1～3本程度) ○DMO推進特別賞 ○デジタル活用特別賞 ○UNWTO倫理特別賞
- ◎学生が選ぶジャパン・ツーリズム・アワード(1本)